

# 宇山サッカークラブ 指導指針

## 宇山サッカークラブについて

・宇山サッカークラブは1986年、宇山町の子供会において子どもたちにサッカーを楽しめる環境をつくろうというきっかけで立ち上がったチームです。

設立以来、地域の方や保護者、OBによる完全ボランティアによって指導者組織を形成しています。スポーツクラブのサッカースクールやクラブチームとは違い、組織運営自体で利益を出すことを目的とせず、あくまで殿山第二小学校・牧野小学校を中心とした牧野周辺の子どもたちに対して、サッカーを通じての人間性の育成、チームとしての勝利・発展を目指して運営しています。

現在では、発足当初に比べてチームも発展し、牧野周辺以外にも宇山 SC の活動に共感していただける選手を受けて入れています。

## 指導目的（上から順に優先）

- 1、自立、自律して自ら行動できるようにすること
- 2、成長して勝つことの喜び、負ける悔しさも含めた競技スポーツの楽しみを覚えてもらうこと
- 3、中学、高校になっても長くサッカーを続けるための技術的な基盤をつくってあげる  
こと

## 指導方針

- ・あいさつ、準備、片づけ、フェアプレー。当たり前のことを当たり前に行えるようになることを、すべての選手に求めます。
- ・声を出し、常に一生懸命闘うことを、すべての選手に求めます。  
→誰にでもできることに対して真剣に向き合えない選手は、練習に参加させない、試合に出場させない場合もあります。
- ・各選手の身体的、技術的に見合った指導を行います。

→学年の人数によっては担当コーチで判断し、ファースト・セカンドチームとして活動する場合があります。

→2チーム分の人数がない学年の場合でも、活動日の試合数や状況に応じて選抜チームとして活動する場合があります。

→選手の実力を担当コーチで判断し、上級学年の試合に帯同させます。選手個人が成長できる環境を与えることと、自分の学年に経験を持ちかえり、他の選手へも影響を与えられることが狙いです。

・ 根本的に、勝利を目指すことを求めます。

→目標を持ち、試合に勝ちに行く姿勢が、選手の技術的・身体的成長はもちろん、人間形成に繋がると考えます。成長のために勝利よりも内容を求めることもありますが、最終的な勝利(目標)を意識し、活動していきます。

## 学年ごとの目標

### [ キッズ・ 1年生・ 2年生 ]

- ・ きちんとあいさつができる
- ・ しっかりコーチの話を聞くことができる
- ・ 楽しく元気良くプレーできる
- ・ サッカーができる環境を与えてくれる人・ものに感謝する気持ちを持つ
- ・ 練習、試合にはまじめに取り組み、全力でプレーする精神を身につける
- ・ チームで行動することで、チームワークに対する理解を深める
- ・ ボールに慣れ、'練習すればうまくなること'を体現する

### [ 3年生 ]

- ・ 個人スキルの成長を第一に考えます。
- ・ 止める、蹴る、運ぶ練習を中心に、試合と練習の違いを覚えていきます。
- ・ チームみんなで勝利する経験を覚えます。
- ・ 自分たちでできる準備、片づけをできるようにします。

### [ 4年生 ]

- ・ チームみんなで闘って勝つことと、チーム間での競争を両立できることを目指します。
- ・ 対外試合も増やし、様々なチームがあることや、自分たちが周りと比べてどういうチームなのかの理解を深めます。
- ・ 準備・片づけにおいては、基本的に自分たちで動いて完了できるようにします。
- ・ プレー面では、他の選手と関わりながらどうやって相手を突破していくのか、場面場面でのコンビネーションを覚えていきます。

### [ 5年生 ]

- ・ チーム間での競争をより強くし、自分自身でプレーを振り返り、成長できるようサポートします。
- ・ 自分たちの準備だけでなく、グラウンド設営・片づけの流れも理解し、選手を中心に行動できるようにします。
- ・ チーム全体でのフォーメーションや、ポジションごとの役割を具体的に理解できるようにします。適性や選手本人の希望を踏まえつつ特定のポジションが得意になるように指導していきます。

毎年1月から始まる大阪サッカー協会主催の小学生大会に出場します。チーム内での競争の結果を、大会の成果につなげられるよう準備していきます。北河内予選を突破し、大阪府中央大会への出場を目指し、得られた結果から、これからの自分たちの目標・サッカーへの向き合い方を学びます。大会出場のための選抜メンバーには、トップチーム用のユニフォーム（レンタル）を与えます。

毎年12月から1月の大阪サッカー協会主催のチビリンピックに出場することを目指します。ここでは公式戦の緊張感のあるなかで、自分たちの力がどれくらい出せるかを知るための機会を一番のテーマとします。

※最低16人以上いないと出場ができないため、学年の人数により出場できない場合があります。その場合は別の大会に照準を当てて、目標達成を目指します。ただし、状況により4年生との合同チームで出場する場合があります。

#### [ 6年生 ]

- ・ 宇山のトップチームとして、チームの顔となり様々な大会に出場して勝利を目指すことを求めます。
- ・ サッカーに対する理解力のアップ、中学生・高校生になっても、自分を高めて勝負していける土台づくりを目指します。
- ・ 下級生のお手本となること、勝ち負けから得たことを活かす、試合に出られない・うまくいかない状況であっても個人で自立して努力することを求めます。

5月から始まる大阪サッカー協会主催のライフカップ（最長7月終了）、全日リーグ（12月の全国大会に繋がるリーグ戦）、をチーム一丸となって闘い抜きます。

大会出場のための選抜メンバーには、トップチーム用のユニフォーム（レンタル）を与えます。

## 学年担当について

- ・ 原則担当コーチは持ち上がりで運営
  - 選手との信頼関係、選手個人の理解を深めて成長を促せるよう、宇山 SC では原則 3 年生以降の担当コーチは持ち上がりで卒業まで対応しています。
  - ただし、コーチそれぞれもボランティアで仕事・家庭があり、家庭環境や仕事都合等で中心となって担当することが難しくなった場合は、編成を組み直し、担当が変わる場合があります。

## 平日練習について【2021年改訂】

- ・ 平日水曜日、4年生以上を対象に練習を行っています。  
指導者の仕事の都合で、本来の担当学年の指導者が来られない場合もありますが、指導者同士で情報や課題を共有して、レベルアップのためにおこなっています。原則、全員参加ですが、他の習い事などで参加が難しい場合は担当コーチに相談をしてください。

## グラウンドで起きた子どもの悩みについて

学年があがるにつれて、選手自身も悩みやトラブルを抱えることが増えてきます。特に指導者からの要求が理解できなかつたり、選手間でのトラブルをその場で解決できず持ち帰るなどがあるケースがあります。

コーチと選手、選手と選手もコミュニケーションがうまくいかず、誤解や理解不足を生むものです。できるだけグラウンドで起きた問題は、一旦ご家庭で話を聞いてあげたうえで、選手自らコーチに相談・報告・質問をし、解決するように促してあげてください。

会員規約を守り、指導指針・保護者へのお願いを含めたチーム運営に理解・協力いただけること、記載事項以外でも社会通念上、チームに不利益を被る行動を取らないことをお約束ください。

選手、保護者に関わらず、チーム活動への非協力的な姿勢、活動方針に対して努力・改善する見込みのない場合は、練習・試合への参加の制限、状況により退部を勧告する場合があります。